

江田島市地域経済動向調査（令和5年8月）

■全国の景況

◇月例経済報告（令和5年7月号より）

『景気は、緩やかに回復している。』

- ・個人消費は、持ち直している。
- ・設備投資は、持ち直している。
- ・輸出は、底堅い動きとなっている。輸入は、おおむね横ばいとなっている。
貿易・サービス収支は、赤字となっている。
- ・生産は、持ち直しの兆しがみられる。
- ・企業収益は、総じてみれば緩やかに改善している。
- ・雇用情勢は、このところ改善の動きがみられる。
- ・国内企業物価は、このところ緩やかに下落している。消費者物価は、上昇している。

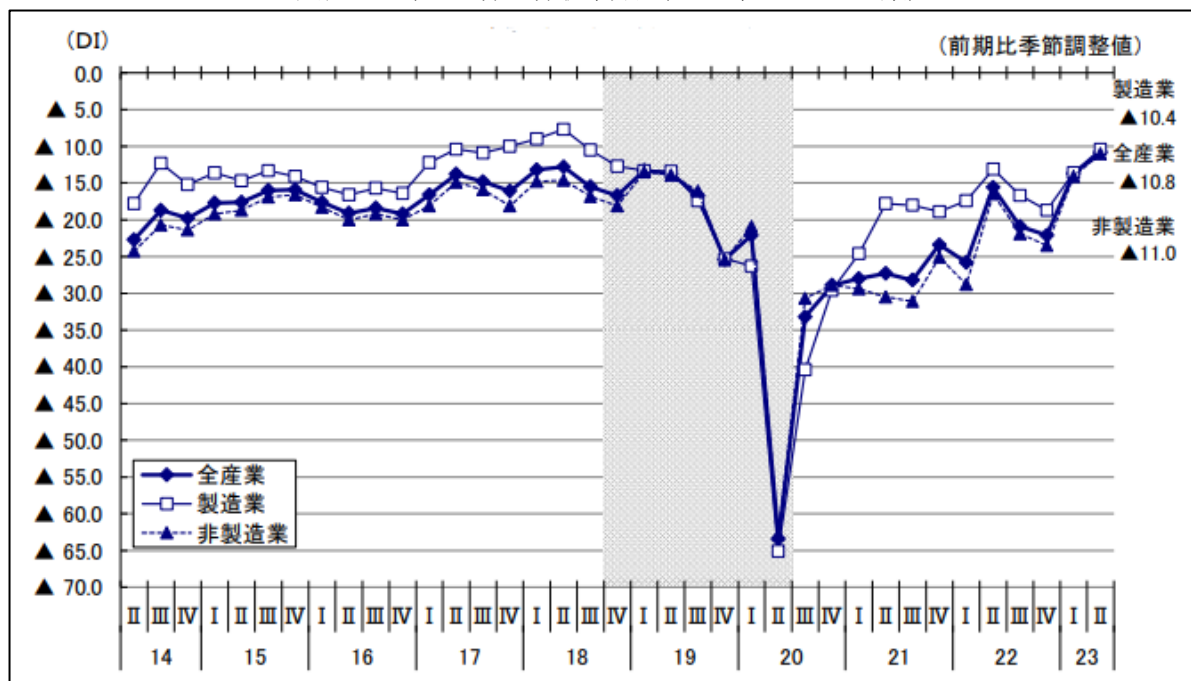
『先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。』

◇中小企業景況調査（2023年4～6月より）

『中小企業の業況判断DIは、2期連続して上昇した。』

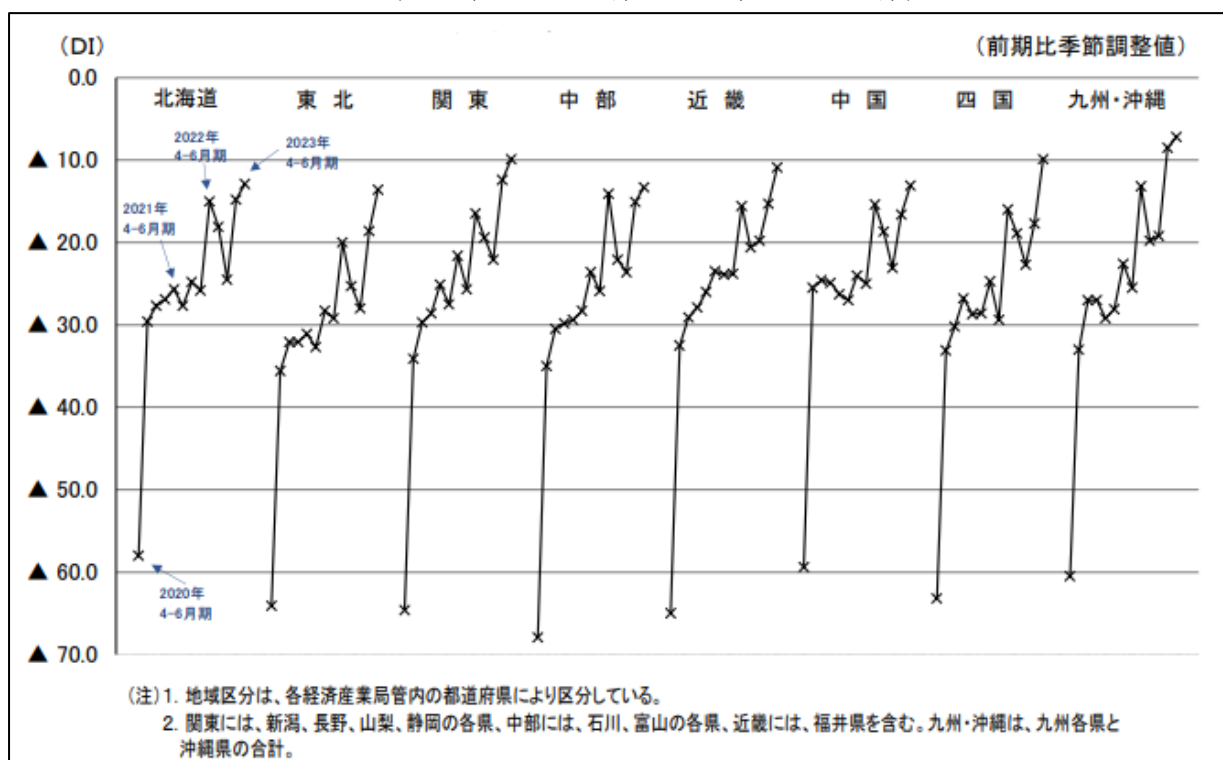
- ・2023年4～6月期の全産業の業況判断DIは、▲10.8（前期差2.9ポイント増）となり、2期連続して上昇した。
- ・製造業の業況判断DIは、▲10.4（前期差3.2ポイント増）となり、2期連続して上昇した。
- ・非製造業の業況判断DIは、▲11.0（前期差3.1ポイント増）となり、2期連続して上昇した。

図表1 中小企業の業況判断（2023年4月～6月期）



- ・地域別の業況判断D I（全産業）は、四国、東北、近畿、中国、関東、北海道、中部、九州・沖縄のすべての地域でマイナス幅が縮小した。

図表2 中小企業の地域別業況判断D Iの推移（全産業）
（2020年4月－6月期～2023年4月－6月期）



■広島県の景況

◇広島県内経済情勢報告（令和5年7月）

『県内経済は、緩やかに回復しつつある』

・個人消費：「緩やかに回復しつつある」

業態別にみると、百貨店販売は、G7 広島サミットの影響により前年を下回っている。家電販売は、エアコンなどが低調であり、前年を下回っている。スーパー販売、コンビニエンスストア販売は、外出関連商品などが好調であり、前年を上回っている。乗用車販売（新車登録・届出台数）は、普通乗用車、小型乗用車、軽乗用車いずれも前年を上回っている。このように、個人消費は、全体では、緩やかに回復しつつある。

・生産活動：「緩やかに持ち直しつつある」

一般機械は、コロナ特需で需要のあった医療関係向けの受注減などから減少している。電気機械は、中国向けの電子部品需要の回復に遅れがみられることなどから減少している。一方、輸送機械は、半導体不足の緩和により、増加している。プラスチック製品、鉄鋼は、自動車向けの需要回復により、増加している。このように、生産活動は、全体では、緩やかに持ち直しつつある

・雇用情勢：「持ち直している」

有効求人倍率はおおむね横ばいで推移しており、新規求人数は増加していることなどから、持ち直している。

・設備投資：「5年度は前年度を上回る見込み」

○製造業では、「生産用機械」などで増加するものの、「その他製造業」、「化学」などで減少することから、全体では前年度を下回る見込みとなっている。

○非製造業では、「建設」などで減少するものの、「運輸、郵便」、「金融・保険」などで増加することから、全体では前年度を上回る見込みとなっている。

・企業収益：「5年度は増益見込み」

○製造業では、「非鉄金属」などで減益となるものの、「自動車」、「生産用機械」などで増益となることから、全体では増益見込みとなっている。

○非非製造業（除く「電気・ガス・水道業」、「金融業、保険業」）では、「小売」、「建設」などで増益となるものの、「運輸、郵便」、「情報通信」などで減益となることから、全体では減益見込みとなっている。

・企業の景況感：『「下降」超幅が縮小している』

企業の景況判断BSIは、「下降」超幅が縮小している。なお、先行きは「上昇」超に転じる見通しとなっている。

・住宅建設：「前年を下回る」

新設住宅着工戸数でみると、分譲住宅が増加しているものの、持家、貸家などが減少していることから、前年を下回っている。

・輸 出：「前年を上回る」

輸出（円ベース）は、鉄鋼が減少しているものの、自動車、船舶などが増加していることから、前年を上回っている。地域別では、アジアなどで減少しているものの、北米、西欧などで増加している。

なお、輸入（円ベース）は、電気機器、一般機械などが増加していることから、前年を上回っている。地域別では、アジア、中南米などで増加している。

図表3 広島県の主要経済指標

	鉱工業生産指数 (季節調整値) (2015年=100)		電力需要 実績 伸び率 前年比	百貨店・ スーパー 販売額 伸び率 前年比	乗用車 新車登録 届出台数 前年比	消費者 物価指数 伸び率 前年比 (広島市)	新設住宅着工戸数 伸び率、前年比			公共工事 請負金額 伸び率 前年比
	指数	前月(年、期)比					戸数合計	持家	貸家	
2019年	100.7	0.4	1.4	△ 0.6	△ 3.6	0.1	2.2	2.6	△ 12.0	※ 27.3
20	89.4	△ 11.2	△ 2.8	△ 5.1	△ 9.5	0.2	△ 14.8	△ 9.8	△ 11.3	※ 4.7
21	92.9	3.9	△ 1.0	△ 0.6	△ 4.2	△ 0.4	11.0	9.2	14.7	※ △ 8.6
22	97.5	5.0	2.7	2.3	△ 6.1	2.7	0.9	△ 14.9	17.4	※ 8.9
22年 1~3月	97.0	4.6	△ 0.6	△ 0.8	△ 18.2	0.7	7.5	△ 8.1	57.0	△ 9.6
4~6	91.9	△ 5.3	0.8	5.2	△ 15.6	2.6	19.2	△ 8.4	28.1	13.7
7~9	102.2	11.2	6.5	3.4	3.7	3.1	△ 0.9	△ 19.4	13.8	11.9
10~12	99.7	△ 2.4	4.0	1.5	10.9	4.5	△ 16.6	△ 21.5	△ 9.3	△ 10.2
23年 1~3	93.4	△ 6.3	0.7	5.4	22.5	4.3	17.9	△ 11.5	6.9	15.0
22年 4	85.0	△ 11.0	3.1	1.4	△ 21.2	2.2	40.2	△ 6.3	52.6	△ 17.0
5	94.0	10.6	△ 0.9	9.3	△ 20.7	2.9	7.0	△ 10.4	21.3	66.0
6	96.7	2.9	0.1	5.1	△ 5.0	2.7	10.9	△ 8.8	11.4	31.1
7	97.2	0.5	3.3	1.6	△ 5.0	2.9	20.7	△ 14.4	53.8	5.4
8	104.8	7.8	5.5	4.3	△ 12.9	3.3	△ 0.2	△ 18.2	19.9	7.9
9	104.7	△ 0.1	10.8	4.6	32.9	3.0	△ 21.0	△ 25.7	△ 18.3	22.8
10	105.5	0.8	7.8	2.5	35.2	4.4	△ 6.0	△ 28.1	3.0	3.8
11	98.9	△ 6.3	△ 0.1	0.2	1.1	4.4	△ 4.0	△ 20.8	18.1	△ 23.4
12	94.7	△ 4.2	4.1	1.8	2.8	4.7	△ 38.7	△ 14.6	△ 50.3	△ 6.8
23年 1	92.1	△ 2.7	3.7	7.3	26.2	4.9	△ 5.1	△ 19.5	△ 5.8	△ 23.9
2	93.1	1.1	0.8	5.3	29.5	4.1	34.0	△ 9.3	24.6	143.2
3	94.9	1.9	△ 2.3	3.5	15.2	3.7	26.6	△ 5.5	6.2	△ 6.0
4	P 96.0	1.2		5.5	25.5	3.8	△ 31.0	△ 18.1	△ 14.4	△ 23.4
5				1.4	34.9	2.9	7.6	△ 0.6	△ 2.5	△ 66.4
調査機関	広島県統計課		資源エネルギー庁	中国経済産業局	中国運輸局 経自販車検査協会	総務省	国土交通省			西日本建設業保証

(注) Pは速報値、鉱工業指数の前年値は原指数。電力需要実績は特別高圧(大規模工場やデパート、オフィスビル)と高圧(中小ビルや中小規模工場)の合計値。百貨店・スーパー販売額の伸び率は店舗調整値、公共工事請負金額と有効求人倍率の※は年度、所定外労働時間は事業所規模5人以上。

	有効求人 倍率 (倍)	常用雇用指数 (2020年=100)		所定外 労働時間 伸び率 前年比	銀 行		でんさい発生記録請求		企業倒産 (負債1千万円以上)	
		指数	前年比		実質預金 (億円)	貸出金 (億円)	件数 (件)	金額 (億円)	件数 (件)	負債総額 (百万円)
2019年	※ 1.96	99.8	1.8	△ 1.3	※ 160,991	※ 117,171	75,290	4,519	190	24,866
20	※ 1.29	100.0	0.2	△ 15.3	※ 173,287	※ 122,385	84,052	4,098	165	29,569
21	※ 1.38	99.9	△ 0.1	8.6	※ 178,945	※ 124,843	111,037	5,167	106	17,021
22	※ 1.57	101.3	1.4	△ 0.7	※ 183,591	※ 131,090	132,860	6,568	106	31,015
22年 1~3月	1.46	99.9	0.7	△ 2.1	178,945	124,843	31,155	1,500	18	1,654
4~6	1.50	102.4	1.8	△ 0.4	179,701	125,870	32,243	1,634	30	22,714
7~9	1.58	102.6	2.7	0.5	181,240	129,024	33,567	1,606	22	2,659
10~12	1.64	100.4	0.5	△ 1.2	182,291	130,806	35,895	1,828	36	3,988
23年 1~3	1.58	101.6	1.6	2.5	183,591	131,090	36,439	1,782	35	2,459
22年 4	1.48	102.0	1.4	△ 4.1	181,097	125,050	11,133	615	9	1,563
5	1.49	102.4	1.6	0.3	179,647	125,567	10,746	524	9	560
6	1.53	102.9	2.4	3.1	179,701	125,870	10,364	494	12	20,591
7	1.55	102.9	2.5	△ 0.7	180,778	126,201	11,189	543	7	1,208
8	1.58	102.5	2.5	2.2	180,505	127,396	11,236	532	10	1,002
9	1.61	102.5	3.0	0.3	181,240	129,024	11,142	532	5	449
10	1.63	100.5	0.6	3.9	181,822	129,709	11,720	598	10	1,161
11	1.64	100.5	0.5	△ 3.9	180,928	129,903	12,052	606	15	1,743
12	1.65	100.1	0.5	△ 3.1	182,291	130,806	12,123	624	11	1,084
23年 1	1.64	99.6	0.2	1.9	180,275	130,359	12,281	633	7	563
2	1.56	102.7	2.2	0.9	181,489	130,789	11,567	533	11	487
3	1.55	102.4	2.5	4.4	183,591	131,090	12,591	616	17	1,409
4	1.55	104.3	2.3	2.7	185,322	131,418	13,117	748	9	410
5	1.53				184,101	130,948	13,067	630	7	744
調査機関	広島労働局	県 統 計 課			日本銀行広島支店		全銀電子債権ネットワーク		帝国データバンク広島支店	

■江田島の景況

◇中小企業景況調査（令和4年8月）

『江田島の景況は、全国の及び広島県の情勢を大きく下回っていると思われる。』

中小企業景況調査より、2023年4月～6月の景況判断状況は次のとおりである。

- ・2023年4月～6月期の広島県の全産業の業況判断D Iは▲11.0であり、全国と比較して、0.2ポイント低くなっている。
- ・江田島の数値は15社分の集計結果であり、参考値としてみていただきたいが、D Iは▲46.7であり、全国値及び広島県値よりも非常に低い値となっている。

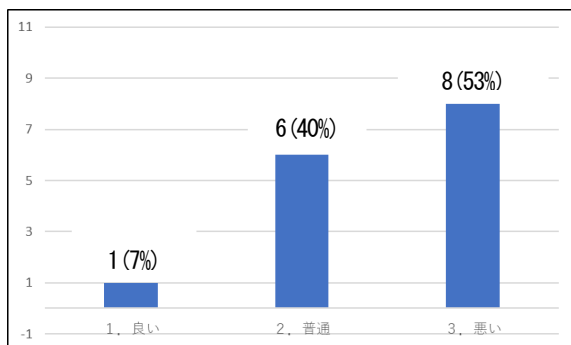
図表4 景況判断状況

(前期比)

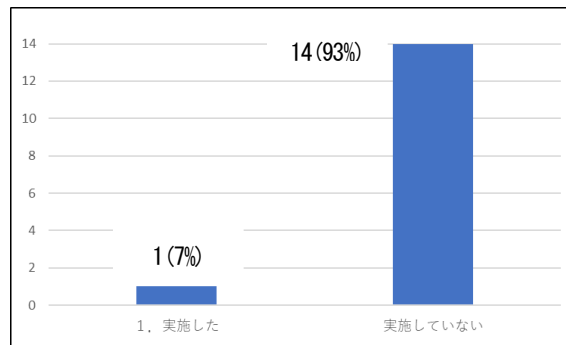
	2022年				2023年	
	1－3月	4－6月	7－9月	10－12月	1－3月	4－6月
全国	▲26.6	▲14.4	▲19.5	▲22.9	▲13.7	▲10.8
広島県	▲30.2	▲16.2	▲18.5	▲26.9	▲15.7	▲11.0
江田島市	▲66.7	▲66.7	▲73.3	▲57.1	▲53.3	▲46.7

- ・江田島市15社分の現在の景況感、設備投資状況は次のとおりである。

図表5 現在の景況感



図表6 2023年4月～6月の設備投資



- ・中小企業景況調査では、全国で18,830企業、江田島市商工会では15社が対象となっている。
- ・江田島市商工会調査においては、製造業では「原材料価格の上昇」、建設業では「大企業の進出による競争の悪化」及び「官公需要の停滞」、小売業では「需要の停滞」ならびにサービス業では「消費者ニーズの変化への対応」が経営上の問題点の1位となっている。

図表6 経営上の問題点

		経営上の問題点		
		1位	2位	3位
製造業	全 国	原材料価格の上昇	需要の停滞	従業員の確保難
	江田島市商工会	原材料価格の上昇	熟練技術者の確保難	製品（加工）単価の低下・上昇難 従業員の確保難
建設業	全 国	材料価格の上昇	従業員の確保難	官公需要の停滞
	江田島市商工会	大企業の進出による競争の悪化 官公需要の停滞	材料価格の上昇 民間需要の停滞	その他
小売業	全 国	仕入単価の上昇	消費者ニーズの変化への対応	需要の停滞
	江田島市商工会	需要の停滞	仕入単価の上昇	購買力の他地域への流出
サービス業	全 国	材料等仕入単価の上昇	利用者ニーズの変化への対応	従業員の確保難
	江田島市商工会	利用者ニーズの変化への対応	材料等仕入単価の上昇	店舗施設の狭隘・老朽化

◇保証月報（広島県信用保証協会月報）

江田島市内事業所の金融保証承諾及び保証債務残高の状況は次のとおりである。

- ・令和5年6月末時点の江田島市内中小企業の保証承諾件数は10件、金額は234百万円であり、前年同月比で件数、金額とも前年を下回っている。
- ・令和5年6月末時点の江田島市内中小企業の保証債務残高は459件、金額は4,680百万円であり、件数、金額とも前年を下回っている。

図表7 保証状況（江田島市・広島県）

（単位：百万円）

	2022年6月				2023年6月			
	保証承諾		保証債務残高		保証承諾		保証債務残高	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
江田島市	15	258	501	5,138	10	234	459	4,680
広島県	3,253	40,118	80,887	848,102	3,800	63,807	78,066	808,774

以 上